

平成 19年度 高専専攻科・大学編入学受験報告書

1. 受験者氏名 情報 工学科 5年 16番 氏名 土本 良樹
2. 受験大学等名 千葉大学 工学部 情報画像工学科
工業高等専門学校 専攻科 工学専攻
3. 推薦・学力別 推薦 学力
4. 受験期日 7月 15日 (土) ~ 7月 16日 (日)
5. 試験内容について(試験科目・問題等について, 具体的に記入して下さい。また, 面接については, 質問内容・面接方法及び受験して感じたこと等を記入して下さい。)

1. 結果 合格

2. 試験科目

1日目: 数学・物理 (or 化学), 英語 2日目: 面接

3. 試験内容 (物理を選択)

数学 (物理とあわせて 120 分・配点 100 点)

極限值, 重積分, 対角化, 微分方程式

物理 (数学とあわせて 120 分・配点 100 点)

- 1) 力学・斜面を転がる円柱に関する問題
- 2) 電磁気・RLC回路に関する問題
- 3) 光・干渉縞に関する問題

英語 (90 分・配点 100 点)

- 1) 語句の説明 (英語で書いてる説明文に対応する単語を選ぶ)
- 2) 長文 (製品マニュアル)
- 3) 長文 (進化論と相対性理論) 本文の要約など

面接 (約 10 分・配点 100 点)

志望動機, 卒研内容, 試験の出来, 併願校

面接官が, 偶然にも志望動機として挙げた研究室の教授だったので話が弾み, いい面接になったように思います。

4 . 試験の出来

数学：9割 物理：6～7割 英語：6～7割

5 . 傾向と対策

数学と物理 (or 化学) を合わせて2時間で解くという点と、面接が100点満点の配点があるという点が千葉大学の特徴です。試験問題の詳細は、過去問が公開されているようですので割愛します。物理と化学は出願時に選択可能ですが、化学の過去問を見たところかなり高度な内容でしたので、私は物理を選択しました。私は滑り止めのつもりで受験しましたので、千葉大学個別の対策は面接練習以外は行っておりません(旧帝大受験半月前だったのでそれどころではなかった!)。面接100点というのは非常に気になる場所ですが、口頭試問などはありませんでしたし、控え室で面接終わった人とまだの人が自由に話してもよかったですので、学力試験の結果を覆すほどの差はつかないと思います。差が付いても10～20点程度ではないでしょうか。

6 . その他

場所が遠いのがネックですが、確約書がない上に倍率が2～3倍と低く、旧帝大受験者の併願校としてはお勧めです。また、推薦入試もありますので、画像に興味ある方は受けてみてはどうでしょうか(推薦はもちろん入学を確約できる者のみです)。大学の難易度としては、だいたい筑波大学のちょい下、金沢大学のちょい上くらいと考えてよいと思います。

質問などがあれば以下のアドレスをお願いします!

active_adventure@msn.com